

腫瘍間質微小環境の理解を目指した
3D *in vitro* 共培養ディスクの開発
—Development of a 3D *in vitro* co-culture
platform for understanding the tumor
stromal microenvironment —

日時：5月28日 9時～
場所：理学部E棟 E208

発表者：Sun Weiyou
(基礎生物学プログラム)

日本において、がんは死亡原因トップの疾患である。がんは、周囲の多様な細胞と相互作用する事により複雑な微小環境を形成するため、未だ治療が困難である。

がんと線維芽細胞との三次元的相互作用を可視化するため、簡便な3D *in vitro* 共培養ディスクシステムを開発し、上皮癌細胞の浸潤の定量的評価を試みた。長期間培養を行い、経時的観察・測定の結果、このシステムは線維芽細胞の活性化や浸潤促進シグナルを定量的に検出可能である事が示された。